

# 2026年度 入学試験問題 社会

## 受験上の注意

- ・「はじめ」の合図によって始めなさい。
- ・問題は6ページまであります。問題用紙に不足がないかどうか確認しなさい。
- ・問題用紙と解答用紙に受験番号、氏名を記入しなさい。
- ・「答」はすべて解答用紙に記入しなさい。
- ・時間は理科・社会あわせて50分間です。

| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

アレセイヤ湘南中学校



- 1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

私たちは今、① 21 世紀という時代に生きている。②現代の私たちは、③複雑な社会や④経済の仕組みの中で、多くの国の人々と交流しながら生活しているが、そのような経済や社会、⑤文化が生み出されるまでには、数百万年前からの地球上における人類の長い歩みがあった。その歩みを知ろうとするのが、歴史という学問である。

歴史（日本史）は、⑥私たちの住む日本列島の中での人々の歩みを探るものであるが、その歩みは⑦様々な地域との交流の中で、その影響を受けつつ展開してきたものである。したがって私たちは歴史（日本史）を学ぶ場合、いつの時代についても、周辺の国々をはじめとする⑧各地域の歴史や、⑨日本と諸外国との関係に目を向けていく必要がある。

- 問 1 下線部①を西暦に直すと、何年から何年になるか。次の（ア）～（エ）の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

（ア） 2000～2100 年      （イ） 2001～2100 年

（ウ） 2100～2200 年      （エ） 2101～2200 年

- 問 2 下線部②について、2026 年は和暦で表すと、令和 8 年である。次の空欄（ A ）・（ B ）にあてはまる過去の和暦を漢字 2 字でそれぞれ答えなさい。

（ A ） → 大正 → （ B ） → 平成 → 令和

- 問 3 下線部③について、現代の日本で「環境問題」に関心が高まっている。これらの問題には、過去の人々の行動が影響を与えていることがあるが、次の出来事の中で、現代の環境問題に関連があると考えられるものを、次の（ア）～（エ）の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

（ア） 室町時代の町づくり      （イ） 戦国時代の戦い

（ウ） 奈良時代の仏教の伝来      （エ） 高度経済成長

- 問 4 下線部④について、701 年に完成した大宝律令においてはじめて税の仕組みができた。大宝律令で制定された税のうち、布や絹といった地方の特産物を納める税として正しいものを、次の（ア）～（エ）の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

（ア） 租      （イ） 庸      （ウ） 調      （エ） 防人

問5 下線部⑤について、次の写真のうち、鎌倉時代の文化を表しているものは、どれか。  
次の（ア）～（エ）の中から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）



（イ）



（ウ）



（エ）



問6 下線部⑥について、アレセイア湘南中学校の所在地は茅ヶ崎市である。茅ヶ崎市は  
律令制の時代には何国と呼ばれていたか。次の（ア）～（エ）の中から1つ選び、記  
号で答えなさい。

（ア）<sup>こうずけ</sup>上野国

（イ）<sup>しもつけ</sup>下野国

（ウ）<sup>さがみ</sup>相模国

（エ）<sup>ひたち</sup>常陸国

問7 下線部⑦について、次の和歌は、遣唐使<sup>けんとうし</sup>として中国に渡るも帰国ができず、故郷を思い、詠<sup>よ</sup>んだ歌である。この歌を詠んだ人物として正しいものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

あまの原 ふりさけ見れば春日なる 三笠の山に 出でし月かも

(『古今和歌集』より)

(ア) 阿倍仲麻呂<sup>あべのなかまろ</sup>

(イ) 鑑真<sup>かんじん</sup>

(ウ) 小野妹子<sup>おののいもこ</sup>

(エ) 菅原道真<sup>すがわらのみちざね</sup>

問8 下線部⑧について、横浜は、江戸時代の終わりごろに外国との貿易をおこなうために開かれた港で、人、モノ、情報の交流は横浜を通して行われるようになった。次のうち、横浜が開港されたきっかけとなった出来事として正しいものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 徳川慶喜<sup>よしのぶ</sup>による大政奉還が行われる

(イ) 日米和親条約が結ばれる

(ウ) 日米修好通商条約が結ばれる

(エ) 五か条の御誓文が出される

問9 下線部⑨について、2026年現在、日本の領域には、領有をめぐって諸外国との間で課題が残る地域もある。その地域とその地域の領有を主張する国の組み合わせとして誤っているものを、次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 北方領土—ロシア

(イ) 尖閣諸島<sup>しやんとう</sup>—中国

(ウ) 竹島—韓国

(エ) 与那国島—フィリピン

2 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

日本では、①裁判所は「憲法の（ A ）」とよばれる（ B ）裁判所のほかに、高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所があり、裁判を行う権利である司法権は、裁判所だけが持っています。裁判官は、裁判に際して憲法と法律だけに従うほかは、だれのさしずも受けず、独立して仕事を行うことが憲法で定められています。そのため裁判官は身分や地位が保障され、（ C ）裁判など特別な場合以外では、やめさせることはできません。

裁判には大きく②民事裁判と刑事裁判の2つの裁判があり、基本的人権を守るため、1つの事柄<sup>ことがら</sup>について3回裁判を求めることができる（ D ）制という制度があります。また裁判を身近でわかりやすいものにするため、③ 2009 年から国民が裁判に参加する制度である（ E ）制度が始まりました。

問1 空欄（ A ）～（ E ）に適する語をそれぞれ漢字で答えなさい。ただし、（ C ）・（ D ）はひらがなでも可とする。

問2 下線部①について、法律や政令・<sup>せいれい</sup>条例<sup>じょうれい</sup>などが憲法に反していないかどうかを判断する権利を何というか。次の（ア）～（エ）の中から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）国民審査権      （イ）国会審査権      （ウ）違憲審査権      （エ）国民投票権

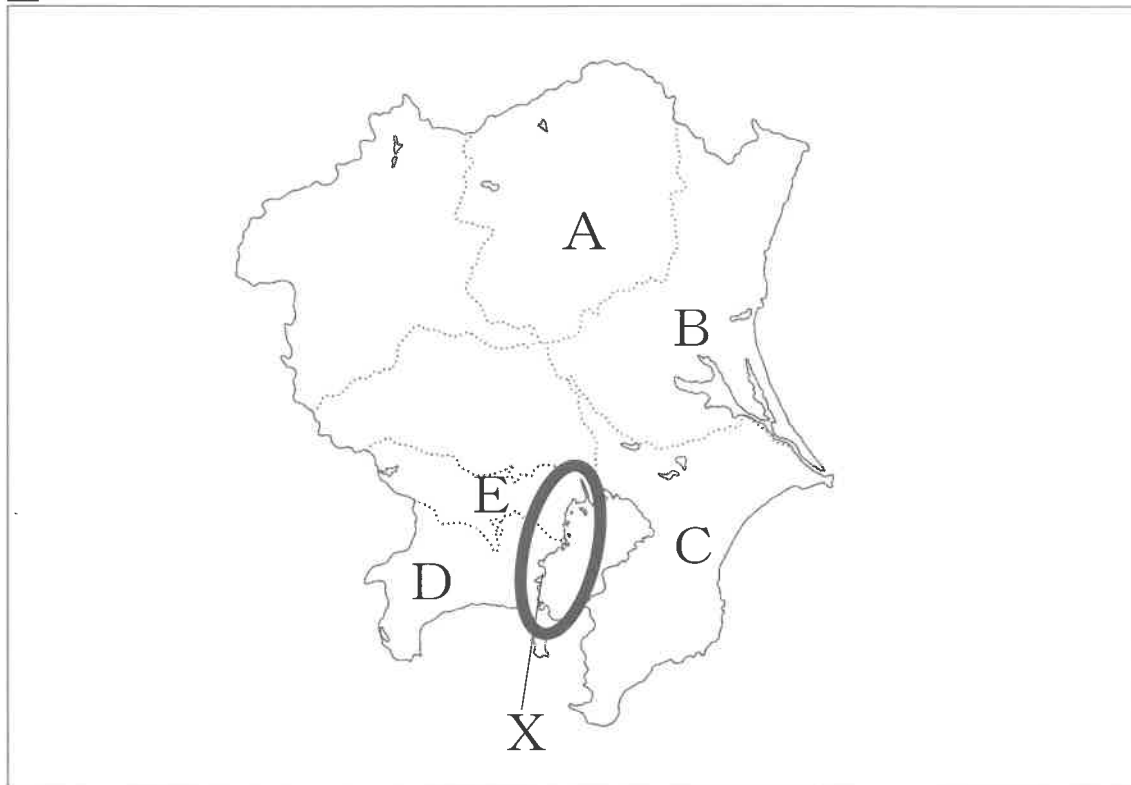
問3 下線部②について、民事裁判で訴えた人と訴えられた人をそれぞれ何というか。次の（ア）～（エ）の中から正しい組み合わせを1つ選び、記号で答えなさい。

|              |              |
|--------------|--------------|
| （ア）訴えた人 → 原告 | 訴えられた人 → 被疑者 |
| （イ）訴えた人 → 被告 | 訴えられた人 → 被疑者 |
| （ウ）訴えた人 → 原告 | 訴えられた人 → 被告  |
| （エ）訴えた人 → 被告 | 訴えられた人 → 原告  |

問4 下線部③について、この制度を説明した次の文章の（ あ ）～（ う ）に適する数字を、それぞれ答えなさい。

この制度による裁判が行われるのは殺人事件などの重大な刑事裁判の第（ あ ）審のみです。（ い ）才以上の国民が（ う ）人選ばれ、裁判に参加し判決や<sup>りょうけい</sup>量刑の決定まで行います。

3 次の「関東地方」の地図を見て、あとの問いに答えなさい。



問1 日本で最も広い関東平野には、火山灰が積み重なった赤土におおわれた台地が広がっている。この赤土を何というか答えなさい。

問2 Aの県名と県庁所在地を漢字で答えなさい。

問3 印刷業や食品工業が盛んなXの工業地帯名を漢字で答えなさい。

問4 Bの県で収穫量（33,700 トン）が国内1位（2022年の農林水産省統計）の農作物を次の（ア）～（エ）の中から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア）りんご      （イ）みかん      （ウ）メロン      （エ）ぶどう

問5 流域面積が日本一(16,840 km<sup>2</sup>) 広い河川の名前を漢字で答えなさい。

問6 問5の河川はどの都県と都県の境を流れているか。次の(ア)～(エ)の中から正しい組み合わせを1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) AとB      (イ) BとC      (ウ) CとE      (エ) DとE

問7 都道府県Eの東部では、通勤・通学のために、昼間は人が集まり、夜間は周辺部へ帰宅するので、人がまばらになっている。この背景には都心部の人口が減少し、都市周辺部の人口が多くなる現象がある。この現象を何というか答えなさい。



# 2026年度 入学試験 社 会 解答用紙

|          |  |  |  |    |  |
|----------|--|--|--|----|--|
| 受験<br>番号 |  |  |  | 氏名 |  |
|----------|--|--|--|----|--|

|    |  |
|----|--|
| 得点 |  |
|----|--|

|   |     |  |            |  |            |  |
|---|-----|--|------------|--|------------|--|
| 1 | 問 1 |  | 問 2<br>(A) |  | 問 2<br>(B) |  |
|   | 問 3 |  | 問 4        |  | 問 5        |  |
|   | 問 6 |  | 問 7        |  | 問 8        |  |
|   | 問 9 |  |            |  |            |  |

|   |            |  |            |  |            |  |
|---|------------|--|------------|--|------------|--|
| 2 | 問 1<br>(A) |  | 問 1<br>(B) |  | 問 1<br>(C) |  |
|   | 問 1<br>(D) |  | 問 1<br>(E) |  | 問 2        |  |
|   | 問 3        |  | 問 4<br>(あ) |  | 問 4<br>(い) |  |
|   | 問 4<br>(う) |  |            |  |            |  |

|   |     |  |     |    |  |           |  |
|---|-----|--|-----|----|--|-----------|--|
| 3 | 問 1 |  | 問 2 | 県名 |  | 県庁<br>所在地 |  |
|   | 問 3 |  |     |    |  | 問 4       |  |
|   | 問 5 |  | 問 6 |    |  |           |  |
|   | 問 7 |  |     |    |  |           |  |